

子どもと話そう 思春期の恋愛

～ デートDV 予防のためのプログラム ～



10代から20代の前半まで続く「思春期」は、心と体に最も大きな変化が訪れる時期です。体の変化につれて気持ちも不安定になりがちですが、思春期の子どもたちの多くは、自分自身の変化に気づき難いものです。

揺れ動く思春期だからこそ、自らの心と体に起きていることへの知識は安心につながります。親しい誰かとの尊重し合える人間関係づくりについて考えることは、問題を解決する能力を高めます。

そのためには、思春期の子どもをサポートする、子どもにとって信頼できるおとなの応援が必要です。自分自身の思春期を思い出しながら、子どもの相談相手になる準備として一緒に学んでみませんか。

日 時： **11月28日(水) 午後7時～9時**

会 場：八重瀬町中央公民館 2階ホール

講 師：奥間智香枝・井形 陽子 (NPO法人おきなわCAPセンター)

対象者：保護者・教職員・民生委員・医療従事者・子どもに関わる方

定 員：50人 (団体でのお申し込みも大歓迎)

【お問い合わせ&講座のお申込み】

八重瀬町中央公民館

TEL. **098-998-8383**

FAX. **098-998-4254**

●おきなわCAPセンターとは・・・

1996年に児童相談所の職員たちを中心とした勉強会からスタートし、子どもが、いじめ・誘拐・虐待・性暴力といったさまざまな暴力に対して何ができるかを、子ども・保護者・教職員・地域の人々に伝える教育プログラムを実施しています。子どもに直接人権について伝え、暴力回避の方法を教え、相談する大切さを共に学ぶワークショップ形式で、CAPプログラムに取り組んでいます。

CAPとは、Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略です。

【思春期の心と体プログラム】は、10代の子どもたちのための『デートDV予防を通して人間関係づくりを考える』プログラムです。子どもたちの力を信じて、問題解決能力を高めるCAPの理念をベースに「友人間」「先輩後輩間」「親子間」「恋人間」などさまざまな人間関係の問題に気づくアンテナを持てるように組み立てられています。